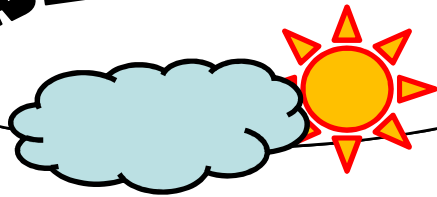


衛生だより



平成29年度第10号（7月）発行
千葉県北部家畜保健衛生所
東部・北部家畜防疫獣医師会
〒287-0004 香取市岩ヶ崎台12-1
Tel : 0478-54-1291 Fax : 54-5996
夜間・休日緊急（転送されます）
（公社）千葉県畜産協会
〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3

適切な暑熱対策を！

気象庁の予報によると、今年の7～9月は全国的に気温が高く、降水量は平年並みか多い見込みです。生産性の維持のために、家畜の過ごしやすい環境を整えましょう。

- ・遮光ネットやよしずによる日よけ
- ・屋根への断熱材設置、消石灰塗布、スプリンクラーの設置など
- ・換気扇、扇風機による送風、畜体への散水
- ・密飼いを避ける
- ・清潔で冷たい水を十分に飲めるようにする
- ・良質で消化率の高い飼料の給与、ビタミン・ミネラルの補給
- ・生産適温域の確認

畜種	生産適温域	畜種	生産適温域
泌乳牛	5～20℃	育成牛	10～25℃
肉牛	5～25℃		
繁殖豚	10～25℃	肥育豚	10～25℃
採卵鶏	20～30℃	肉用鶏	15～25℃

セフチオフル製剤は、慎重使用のより一層の徹底、承認された用法及び用量等の遵守の徹底を

- ✓ 第一次選択薬が無効な場合にのみセフチオフル製剤の使用を検討する。
- ✓ 治療対象となる細菌の薬剤感受性試験を行い、セフチオフル製剤に対する感受性を確認する。
- ✓ 承認された用法・用量、効能又は効果に基づき、必要最小限の期間の投与とする。
- ✓ 投与後一定期間内に治療効果を判定し、効果が見られない場合には、獣医師の判断により使用する薬剤を変更する。
- ✓ 承認された対象動物以外には使用しない。

セフチオフル製剤は特に人の医療上も極めて重要な第3世代セファロスポリンの抗菌剤です。薬剤耐性菌が選択されるリスクを低減させるため、より一層慎重使用を徹底する必要があります。

家畜の様子がおかしいと思ったら…

北部家畜保健衛生所 Tel.0478-54-1291 Fax.0478-54-5996

夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

毎月1日は
一斉消毒の日